



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 トレックス・セミコンダクター株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6616 URL <https://www.torex.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 芝宮 孝司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室 室長 (氏名) 前川 貴 TEL 03-6222-2875  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	19,557	△22.0	△412	—	△902	—	△812	—
2023年3月期第3四半期	25,083	9.4	4,289	48.1	4,268	44.9	2,973	45.4

（注）包括利益 2024年3月期第3四半期 △562百万円（-%） 2023年3月期第3四半期 3,154百万円（48.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△73.85	—
2023年3月期第3四半期	271.27	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	40,699	23,415	57.5	2,128.78
2023年3月期	37,048	24,593	66.4	2,236.24

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 23,415百万円 2023年3月期 24,593百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2024年3月期	—	28.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	28.00	56.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	△17.1	△900	—	△1,200	—	△840	—	△76.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	11,554,200株	2023年3月期	11,554,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	554,563株	2023年3月期	556,324株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	10,998,788株	2023年3月期3Q	10,961,761株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済および日本経済は、地政学リスクや世界的なインフレの進行と欧米での政策金利の高止まりに加え、中国経済の停滞などの影響から、経済の先行き不透明感が継続しております。

当社グループが属するエレクトロニクス市場におきましては、コロナ特需の反動減や中国市場の低迷などの影響から、民生機器市場、通信機器市場を中心に幅広い分野で需要の停滞と在庫調整が生じております。

このような環境のなかで、当社グループは、経営理念にある「市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献する」ため、電気機器の小型化・省電力化に「電源」の観点から取組み、収益力の強化と持続的な成長の実現に向けて、以下の諸施策を継続的に推進してまいりました。

- ・製品企画・開発部門において、マーケットインの発想に立脚した、差別化のできる高付加価値な汎用製品、及びターゲット市場として注力する車載機器・産業機器に向け、特長ある製品を迅速に市場へ投入していくため、企画・開発活動を進めました。
- ・品質向上とコスト削減を両立させるべく、製品企画段階からのコスト分析の徹底、生産計画の効率化を進めるとともに、協力会社や製造子会社との協力体制を深め、同業他社に比して競争力のある製造コストと安定供給、納期対応の実現を進めました。
- ・顧客訪問に加え、オンラインも活用しながら、各地域に密着した営業活動を継続し、顧客の要望や製品企画への迅速かつ柔軟な対応と営業基盤の維持に努めました。
- ・製品需要に対しては、将来的な半導体需要に備え、生産力を確保するべく設備投資を実施し、一方で、原材料価格の高騰に対しては、製品販売価格の値上げを進めております。
- ・当社グループのビジネスの成長を加速させるとともに、脱炭素社会へ向け低損失なデバイスとして期待されるパワー半導体分野への製品展開を推進するため、社内に専門組織を設置しました。
- ・超低損失と低価格の両立が期待されるβ型酸化ガリウムを使用したパワーデバイスの開発を行う株式会社ノベルクリスタルテクノロジーに対して出資を行っており、早期の製品化に向け、共同研究開発を進めております。
- ・グループ収益の最大化につなげるため、フェニテックセミコンダクター株式会社とのシナジー効果を高め、共同プロジェクトを推進しました。
- ・フェニテックセミコンダクター株式会社においては、製品の長期・安定供給体制と競争力のある製品づくり及び生産性向上に加え、半導体需要の高まりに対応するため、岡山第1工場・鹿児島工場の投資を実施しております。

成長に向けた諸施策を講じているものの、中国市場を中心に売上が大きく減少したことに加え、在庫の評価見直しにより棚卸評価損が発生し、営業利益が大きく減少しました。また、営業外において、為替予約による為替差損が発生しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高195億57百万円（前年同期比22.0%減）、営業損失4億12百万円（前年同期は営業利益42億89百万円）、経常損失9億2百万円（前年同期は経常利益42億68百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失8億12百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益29億73百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

当第3四半期連結累計期間における日本事業は、主に産業機器向けや車載機器向けの売上が減少したことにより、売上高は142億60百万円（前年同期比15.9%減）、セグメント損失は7億17百万円（前年同期はセグメント利益35億97百万円）となりました。

#### ②アジア

当第3四半期連結累計期間におけるアジア事業は、主に産業機器向けや家電機器向けの売上が減少したことにより、売上高は37億94百万円（前年同期比34.7%減）、セグメント利益は1億30百万円（前年同期比68.1%減）となりました。

#### ③欧州

当第3四半期連結累計期間における欧州事業は、主に産業機器向けの売上が減少したことにより、売上高は11億20百万円（前年同期比24.1%減）、セグメント利益は1億9百万円（前年同期比54.8%減）となりました。

#### ④北米

当第3四半期連結累計期間における北米事業は、主に産業機器向けの売上が減少したことにより、売上高は3億81百万円（前年同期比54.8%減）、セグメント損失は1百万円（前年同期はセグメント利益1億80百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は271億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億38百万円増加いたしました。増加の主な要因は、売上高の減少等により受取手形及び売掛金が6億11百万円減少したことや、棚卸資産が9億74百万円減少したものの、資金の追加借入等により現金及び預金が39億52百万円増加したことによるものであります。固定資産は135億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億12百万円増加いたしました。増加の主な要因は、当社子会社において製品の増産体制を構築すべく新規設備を導入したことにより、有形固定資産が7億16百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産が406億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億50百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は67億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億24百万円減少いたしました。減少の主な要因は、資金の追加借入等により1年内返済予定の長期借入金が5億10百万円増加したものの、その他に含まれる未払金が6億57百万円減少したこと、冬季賞与の支給により賞与引当金が4億51百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は105億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億53百万円増加いたしました。増加の主な要因は、新規設備投資に充当することを主な目的として追加借入を行った結果、長期借入金が53億78百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計が172億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億28百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は234億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億78百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は57.5%（前連結会計年度末は66.4%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月14日の「2024年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,572,536	12,524,863
受取手形及び売掛金	5,332,969	4,720,970
棚卸資産	10,034,728	9,060,563
その他	777,874	853,167
貸倒引当金	△3,213	△6,513
流動資産合計	24,714,896	27,153,051
固定資産		
有形固定資産	9,201,486	9,918,382
無形固定資産	583,080	774,474
投資その他の資産		
その他	2,580,932	2,858,477
貸倒引当金	△31,656	△4,698
投資その他の資産合計	2,549,276	2,853,778
固定資産合計	12,333,842	13,546,635
資産合計	37,048,739	40,699,686
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,200,122	947,527
短期借入金	1,900,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,470,496	1,980,792
未払法人税等	184,425	46,048
契約負債	673	88,643
賞与引当金	589,493	138,076
役員賞与引当金	24,070	—
その他	2,012,815	1,656,904
流動負債合計	7,382,096	6,757,992
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	4,264,360	9,643,276
退職給付に係る負債	391,063	383,330
株式給付引当金	77,183	91,818
その他	240,101	307,386
固定負債合計	5,072,708	10,525,811
負債合計	12,454,805	17,283,803
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,967,934	2,967,934
資本剰余金	8,388,605	8,420,205
利益剰余金	13,422,586	11,989,787
自己株式	△678,960	△706,062
株主資本合計	24,100,165	22,671,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△105,201	△48,496
為替換算調整勘定	550,361	749,722
退職給付に係る調整累計額	48,608	42,792
その他の包括利益累計額合計	493,768	744,018
純資産合計	24,593,934	23,415,883
負債純資産合計	37,048,739	40,699,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	25,083,475	19,557,245
売上原価	16,357,273	15,726,298
売上総利益	8,726,202	3,830,947
販売費及び一般管理費	4,436,798	4,243,258
営業利益又は営業損失(△)	4,289,403	△412,310
営業外収益		
受取利息及び配当金	26,155	38,441
ロイヤリティ収入	2,761	1,345
受取賃貸料	31,189	38,515
その他	13,721	22,258
営業外収益合計	73,828	100,561
営業外費用		
支払利息	36,930	102,824
為替差損	47,842	475,670
支払手数料	6,000	6,000
その他	3,845	6,287
営業外費用合計	94,618	590,782
経常利益又は経常損失(△)	4,268,613	△902,532
特別利益		
固定資産売却益	—	1,340
補助金収入	—	128,045
特別利益合計	—	129,386
特別損失		
固定資産除売却損	10,187	7,976
固定資産圧縮損	—	112,262
工場移転費用	—	37,513
保険解約損	10,180	—
その他	—	1,352
特別損失合計	20,368	159,105
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,248,245	△932,250
法人税等	1,274,603	△119,967
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,973,641	△812,283
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,973,641	△812,283

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,973,641	△812,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,146	56,704
為替換算調整勘定	152,148	199,360
退職給付に係る調整額	△10,810	△5,815
その他の包括利益合計	180,483	250,249
四半期包括利益	3,154,125	△562,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,154,125	△562,033



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
顧客との契約から生じる収益	16,947,172	5,814,713	1,476,956	844,632	25,083,475	—	25,083,475
外部顧客への売上高	16,947,172	5,814,713	1,476,956	844,632	25,083,475	—	25,083,475
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,689,876	439,477	35,413	43,076	7,207,844	△7,207,844	—
計	23,637,048	6,254,191	1,512,370	887,709	32,291,320	△7,207,844	25,083,475
セグメント利益又は損失(△)	3,597,999	409,311	241,305	180,901	4,429,517	△140,113	4,289,403

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額△140,113千円には、セグメント間取引消去△140,113千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	17,795,859	3,990,857	2,000,434	1,296,324	25,083,475

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2) 顧客との契約から生じ る収益	14,260,177	3,794,918	1,120,564	381,585	19,557,245	—	19,557,245
外部顧客への売上高	14,260,177	3,794,918	1,120,564	381,585	19,557,245	—	19,557,245
セグメント間の内部売 上高又は振替高	3,744,600	310,663	24,991	13,606	4,093,862	△4,093,862	—
計	18,004,778	4,105,581	1,145,555	395,192	23,651,108	△4,093,862	19,557,245
セグメント利益又は損失 (△)	△717,727	130,650	109,079	△1,046	△479,044	66,733	△412,310

(注) 1. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。調整額66,733千円には、セグメント間取引消去66,733千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	14,907,356	2,584,460	1,529,698	535,730	19,557,245